

# 第2期株主通信

平成28年1月1日～平成28年12月31日

## Business Report

### 目次

グループ中核概念	01
ごあいさつ	02
連結業績ハイライト	03
連結財務諸表	05
トピックス	07
グループ会社紹介	09
会社情報	13
株主メモ	14



日本創発グループ  
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

We Craft Your Imagination.

# グループ中核概念

## Vision

日本創発グループの  
存在意義／めざすこと

## Mission

ビジョンの実現に向けて、  
日本創発グループがなすべきこと

## Value

ビジョンとミッションの下、  
日本創発グループが  
お客さまや社会に提供する価値

## We Craft Your Imagination.

お客さまが羽ばたかせるご自身のイマジネーション。  
私たちは、多様なリソースと先進技術を駆使して、それを確かなカタチにするお手伝いをしていきます。

### チームワーク

お客さまのチームの一員との心持ちで最善を尽くし、  
ベスト・パートナーとなることをめざします。  
そのためにも、社内・グループ内のチームワークの強化に努めます。

### プロの真心と技

私たちは、お客さまのご満足と成功を願う真心と、  
それを支える技を兼ね備えたプロフェッショナルです。

### 言い訳のない品質

納品物の品質はもとより、企画段階からアフター・フォローまでの  
プロセスとスピードにおいても、言い訳のない高い品質を実現します。

### プラスαの追求

私たちの最大の喜びは、お客さまにご期待を越える成果をお届けし、  
その笑顔を見ることが。もっとその笑顔に出会うため、  
私たちは自らを鍛えながら、お客さまにとってのプラスαを追求し続けます。

### 我が事として

私たちは、目の前の一人ひとりのお客さまのご要望や目的、  
お悩みやお困りに真正面から向き合います。  
そして、そのご満足を我が事として、丁寧に、一所懸命に追求します。

### 多様性の底力

私たちは、多様な個性、専門性、先進技術をもった人と会社が結びつき、  
切磋琢磨している集団です。そこに息づく多様性、先進性、独創性を  
いっそう発揮しながら、お客さまに新鮮な驚きをお届けしていきます。

### 新しいカタチ

私たちは、伝統的な印刷をさらに進化させつつ、  
想像力と先進デジタル技術を駆使して、クライアントの想いを、  
今まで見たことのないカタチでターゲットの心に刻みつけていきます。

### 良き市民

私たちは、良き市民として、お客さま、投資家、協力企業、業界、社員、  
さらには地域社会や環境に対する責任を、誠意をもって、  
また積極的に果たしていきます。

### 【シンボルマーク】



### 【創発ループ】

人々のニーズや想いの変化。それに応えるための技術やサービスの進化。時代は猛烈な勢いで動いています。私たちは、自らを変革しながら、その動きの一步先を走り続けていきます。そのような私たちの姿は、時計において長針と短針をリードし続ける秒針に例えることができます。私たちがめざすのは、秒針が描く右回りの円。しかし、世の中の変化に終わりが無い以上、私たちの進化にも終わりはありません。つまり、常に円をめざし、満足や妥協を排しながら、同様に多様性のチームワークをもって、円形という究極の目標を追い続ける“未完成”の集団です。そのような私たちの姿を、躍動感のあるループで表現しています。

### 【創発カラー】

HDのメインカラーは、次のような強い意志を表現する「赤」とします。

◇クリエイティブなイマジネーションをもって、常に時代の変化の一步先を走り続けることへの情熱

◇「日本」を象徴するカラーをもって、活躍フィールドを「東京」を超えて拡大していくという想い

◇東京リスマチックの「青」や美松堂の「緑」という伝統的な印刷業を象徴するカラーに対して、印刷業の殻を破った新しい企業集団をめざすという決意

# 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、株式会社日本創発グループ第2期（平成28年1月1日から平成28年12月31日）の事業の概要につきまして、ご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、人民元安で始まった中国経済の失速懸念や英国のEU離脱ショックによる株式・為替市場の混乱があったものの、政府や日銀のマイナス金利導入等の各種政策もあり、景気は年末にかけての株高・円安を背景に、緩やかに持ち直しました。一方、米国新大統領による保護主義的な政策は世界貿易の縮小や世界経済の減速を招く懸念があると指摘されており、先行き不透明な状況であります。

当社企業グループは、クリエイティブサービスを事業とし、お客様が創造性(クリエイティブ)を表現するために必要である多様なソリューションを提供するため、「クリエイティブをサポートする企業集団」として、幅広いビジネスを積極的に展開、推進しております。印刷技術の進化や、ネットワーク環境の利便性向上などにより、クリエイティブの表現方法、表現技術、伝達手段は多種、多様化しております。印刷製造技術のみならず、2D-CAD・3D-CAD・3D-CGを軸とする技術、プロダクトを含む多様なデザイン力・IT構築力をトータルで保持することが当社企業グループにおける企業間競争において重要となっております。汎用的な一般情報用紙への印刷にとどまらない、特殊素材・立体物への印刷技術と提案活動に加え、多岐にわたる「カタチあるモノ」、例えばノベルティ・フィギュア・3Dプリンター造形などへのクリエイティブ提案を含めたソリューションの提供ニーズは今後拡大が見込めるものと思われまます。また、単純な紙媒体の総体的需要は今後縮小が確実視されておりますが、それを代替するデジタルコンテンツに対するクリエイティブサービスへのニーズは、マーケティング分野を中心に、拡大してきております。当社企業グループは、グループ各社が専門とする技術及びノウハウと、最新設備を備えたグループインフラを活用し、クリエイティブニーズを確かなカタチとしてご提供しております。また、ワンストップで様々なプロフェッショナルサービスを提供できるようグループ間の支援体制を整え、ソリューション営業の強化を図っております。

当連結会計年度においてもその一環として、株式会社ソニックジャム、クラウドゲート株式会社をグループ化し、デジタルコンテンツ制作の強化を図りました。加えて商品ラインナップの拡充のためノベルティ商品製作の株式会社コロレをグループ化いたしました。

また、当連結会計年度は、前期にグループ化いたしました株式会社サカモトの業績が年間を通じて業績に寄与しております。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高332億90百万円(前期比1.3%増)、営業利益は8億70百万円(前期比62.0%増)、経常利益10億24百万円(前期は匿名組合投資損失等の計上により経常利益32百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益5億28百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失4億28百万円)となりました。

なお、当社は、平成27年5月1日施行の「会社法の一部を改正する法律」(平成26年法律第90号)により創設された監査等委員会設置会社に移行したことに加え、代表取締役を追加選任し、取締役会の監督機能の強化とコーポレート・ガバナンスを一層充実させるとともに、迅速な意思決定と業務執行により経営の健全性とさらなる企業価値向上を図ってまいります。

当社企業グループは、今後もお客様にとって必要不可欠な企業集団として、クリエイティブサービス事業を軸にビジネス展開を積極的に推進することで、株主のみなさまのご期待に応えるべく努力してまいります。

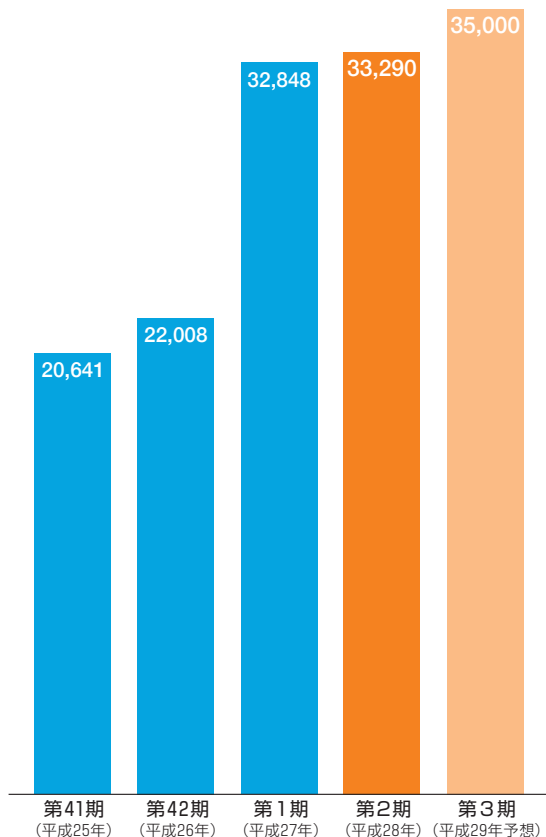
平成29年3月

代表取締役社長 藤田 一郎

# 連結業績ハイライト

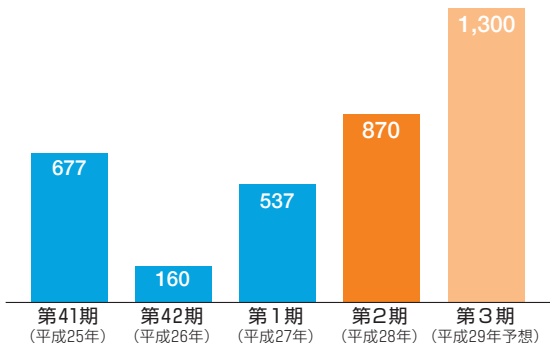
売上高 前期比 **↑1.3%**

(単位：百万円)



営業利益 前期比 **↑62%**

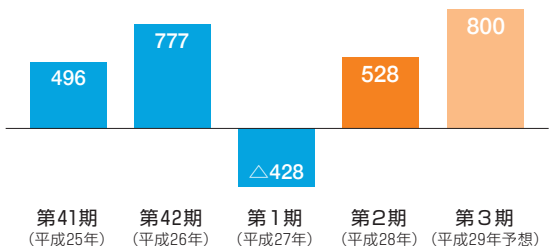
(単位：百万円)



親会社株主に帰属する  
当期純利益

前期比 **—**

(単位：百万円)

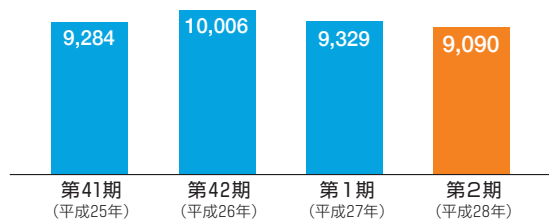


## 開示データについて

平成26年12月期以前の開示データにつきましては、株式会社日本創発グループの設立に伴い上場廃止・完全子会社となった、東京リスマチック株式会社(旧証券コード7861)の財務データを開示しております。

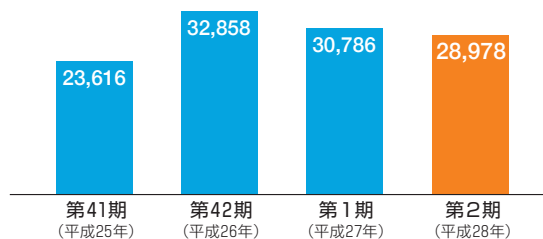
## 純資産

(単位：百万円)



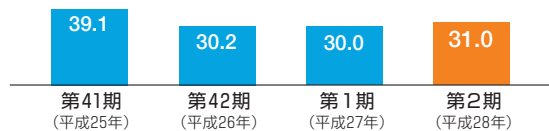
## 総資産

(単位：百万円)



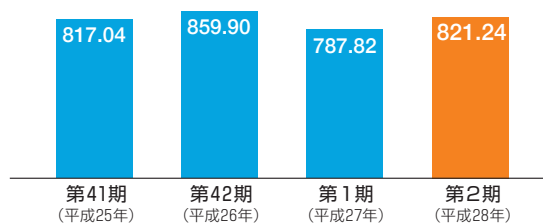
## 自己資本比率

(単位：%)



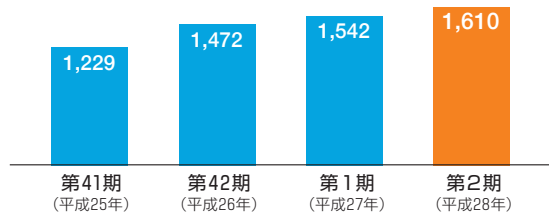
## 1株当たり純資産

(単位：円)



## 従業員数

(単位：人)



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期	当期	科目	前期	当期
	平成27年12月31日現在	平成28年12月31日現在		平成27年12月31日現在	平成28年12月31日現在
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
流動資産	<b>13,104</b>	<b>11,951</b>	流動負債	<b>15,637</b>	<b>14,403</b>
現金及び預金	3,565	2,601	買掛金	1,659	2,523
受取手形及び売掛金	7,041	6,396	短期借入金	11,000	8,890
その他	2,498	2,953	1年内返済予定の長期借入金	686	491
			その他	2,292	2,498
固定資産	<b>17,681</b>	<b>17,026</b>	固定負債	<b>5,820</b>	<b>5,483</b>
有形固定資産	<b>13,481</b>	<b>12,625</b>	長期借入金	3,216	2,724
建物及び構築物	3,590	3,430	その他	2,604	2,758
機械装置及び運搬具	2,952	2,489			
土地	6,703	6,502	負債合計	<b>21,457</b>	<b>19,887</b>
その他	236	204			
無形固定資産	<b>2,113</b>	<b>2,040</b>	<b>(純資産の部)</b>		
のれん	1,884	1,774	株主資本	<b>9,122</b>	<b>8,890</b>
その他	229	265	資本金	400	400
			資本剰余金	3,070	3,101
			利益剰余金	5,839	6,091
			自己株式	△187	△702
投資その他の資産	<b>2,087</b>	<b>2,360</b>	その他の包括利益累計額	<b>109</b>	<b>92</b>
投資有価証券	1,114	1,375	その他有価証券評価差額金	84	91
その他	972	985	為替換算調整勘定	21	-
			退職給付に係る調整累計額	3	1
			非支配株主持分	<b>97</b>	<b>108</b>
			純資産合計	<b>9,329</b>	<b>9,090</b>
資産合計	<b>30,786</b>	<b>28,978</b>	負債純資産合計	<b>30,786</b>	<b>28,978</b>

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで	平成28年1月1日から 平成28年12月31日まで
売上高	32,848	33,290
売上原価	25,091	24,483
売上総利益	7,756	8,806
販売費及び一般管理費	7,219	7,936
営業利益	537	870
営業外収益	114	253
営業外費用	619	99
経常利益	32	1,024
特別利益	180	129
特別損失	480	137
税金等調整前当期純利益	△268	1,016
法人税等	156	477
非支配株主に帰属する当期純利益	4	10
親会社株主に帰属する当期純利益	△428	528

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで	平成28年1月1日から 平成28年12月31日まで
当期純利益	△424	539
その他有価証券評価差額金	△52	7
為替換算調整勘定	-	△20
退職給付に係る調整額	18	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△1
その他の包括利益合計	△36	△16
包括利益	△461	522

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで	平成28年1月1日から 平成28年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,484	4,147
投資活動によるキャッシュ・フロー	△856	△866
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,234	△4,247
現金及び現金同等物の増減額	△606	△965
現金及び現金同等物の期首残高	4,170	3,564
現金及び現金同等物の期末残高	3,564	2,598

## 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	400	3,070	5,839	△187	9,122	84	21	3	109	97	9,329
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△276		△276						△276
親会社株主に帰属する 当期純利益			528		528						528
自己株式の取得				△953	△953						△953
自己株式の処分		31		483	469						469
連結子会社株式の 取得による持分の増減		△0			△0					0	-
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						7	△21	△2	△16	10	△6
連結会計年度中の変動額合計	-	30	252	△515	△232	7	△21	△2	△16	10	△238
当期末残高	400	3,101	6,091	△702	8,890	91	-	1	92	108	9,090

# トピックス

## 3社が新規に連結開始

当連結会計年度においては、インタラクティブなデジタルコンテンツサービスの戦略立案、開発制作を行っているデジタル・クリエイティブ・プロダクションである株式会社ソニックジャム、クラウドソーシングにより2D・3Dゲームグラフィックやテキスト素材の制作を行っているクラウドゲート株式会社とその子会社クラウドゲームス株式会社が、平成28年10月から当連結会計年度の連結業績に加わっております。また、大手化粧品メーカー各社のセールスプロモーションに用いるバッグやポーチなどのノベルティを製作している株式会社コロレについては、貸借対照表のみ連結しております。





## 代表取締役の追加選任とコーポレート・ガバナンスの強化

平成29年3月30日開催の第2回定時株主総会にて就任いたしました取締役藤田一郎氏が代表取締役社長に就任いたしました。また、当社は平成28年3月25日より、監査等委員会設置会社に移行しております。これに伴い、当社の取締役会は、取締役11名、常勤取締役5名(うち代表取締役2名)、社外取締役6名の体制となりました。取締役会は経営上の最高意思決定機関として当社及びグループ会社の経営戦略に基づいた経営の重要事項について審議決定を行うとともに、法令及び定款に定められた事項を決議し、それに基づいた業務執行状況を監督してまいります。

### 株主のみなさま

代表取締役社長に就任いたしました藤田一郎と申します。日本創発グループは、「クリエイティブをサポートする企業集団」として、お客様がご要望になられるクリエイティブ表現に、専門性の高い企業グループがお応えさせていただいております。技術革新により、表現手法、メディアデバイスなどは日々変化しております。当社は、社会の変化を捉え、我々が持つソリューションを拡げ、それを基に新しい社会を創発することで日本の未来に貢献してまいります。

投資家のみなさまに、当社グループをよりご理解いただけるよう、IR活動も積極的に取り組んでまいります。

みなさまにおかれましては、日本創発グループにご期待いただくとともに、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



# グループ会社紹介

当社企業グループは、純粹持株会社である株式会社日本創発グループと各事業領域における事業会社から構成されています。各事業会社はそれぞれ独自の強みを持っています。

## 各社紹介 ①



**成旺印刷株式会社**  
エンタテインメント関連印刷  
議決権比率:100%



**株式会社大熊整美堂**  
出版印刷  
議決権比率:100%



**サンエーカガク印刷株式会社**  
付加価値印刷・シールラベル印刷  
議決権比率:100%



**東京リスマチック株式会社**  
商業印刷・サインディスプレイ  
SPツール企画制作  
議決権比率:100%



**株式会社美松堂**  
出版印刷・商業印刷・SPツール  
議決権比率:100%



**プリンティングイン株式会社**  
同人誌・美術印刷・ギャラリー運営  
議決権比率:100%



## 各社紹介 ②



株式会社キョーコロ

アルバム制作

議決権比率:100%



株式会社プレシーズ

コーポレートコミュニケーション・CSR

議決権比率:100%



株式会社エム・ピー・ビー

パッケージ什器・企画製造

議決権比率:91%



株式会社ポパル

販売促進コンサルティング

トータルプロデュース

議決権比率:88%



ANSTY

株式会社アスティ

広告代理事業・SP企画制作

議決権比率:100%



## 各社紹介 ③

**CAD CENTER**

株式会社キャドセンター  
3DCG・デジタルコンテンツ制作  
議決権比率:99%



**CG Crowd Gate**

クラウドゲート株式会社  
各種デジタルコンテンツ制作  
議決権比率:100%



**SONICJAM**

株式会社ソニックジャム  
WEB・インタラクティブコンテンツ企画制作  
議決権比率:100%



**株式会社 サカモト**

株式会社サカモト  
ファンシー・キャラクター文具  
雑貨の企画・製造  
議決権比率:98%



**EDICOS ENTERTAINMENT CO.,LTD**

株式会社メディコス・エンタテインメント  
フィギュア企画・製作・製造  
議決権比率:99%



© 荒木飛呂彦 & LUCKY LAND COMMUNICATIONS/集英社

**colore co.,ltd.**

株式会社コロレ  
袋物の企画・製造・販売  
議決権比率:100%



## 各社紹介 ④ (非連結関係会社)

microgl<sup>o</sup>be

株式会社マイクログローブ

WEB制作  
WEBプロモーション企画制作  
議決権比率:99%



株式会社ビアンコ

パッケージ・プロモーションツール企画  
構造設計・ダミー製作  
議決権比率:100%



クラウドゲームス株式会社

オンラインゲームの企画開発・運営  
小説コンテストの企画開催  
議決権比率:100%



IMAGE MAGIC

株式会社イメージ・マジック

ノベルティ製作  
議決権比率:47%



LAUNSELOT  
Graphic Design Inc

株式会社ランスロットグラフィックデザイン

立体成型物製造加工  
議決権比率:33%



SO-KEN

株式会社SO-KEN(ソウケン)

機能性インキ開発  
議決権比率:30%



# 会社情報

## 会社概要

商号	株式会社日本創発グループ
英文商号	JAPAN Creative Platform Group Co., Ltd.
事業内容	傘下グループ会社の経営管理およびそれに付帯する業務
設立年月日	2015年1月5日
本社所在地	〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 6-41-8
資本金	400,000,000円
決算期	12月31日
会計監査人	PwCあらた有限責任監査法人
取引金融機関	みずほ銀行 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行
連結従業員数	1,610名(H28/12/31/時点)※臨時雇用者は含まれておりません。
顧問弁護士	荒山國雄法律事務所

## 役員

代表取締役社長	藤田 一郎
代表取締役副社長	鈴木 隆一
取締役	寺澤 真一
取締役	鈴木 俊郎
取締役	菊地 克二
取締役 監査等委員	野沢 佳津夫(社外)
取締役 監査等委員	柴崎 隆夫(社外)
取締役 監査等委員	齊藤 進(社外)
取締役 監査等委員	大塚 利百紀(社外)
取締役 監査等委員	萩原 秀子(社外)
取締役 監査等委員	西川 清子(社外)

## 株式情報

証券コード	7814
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式総数	12,187,280株
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行
決算期	12月31日
定時株主総会	3月

# 株主メモ

---

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
剰余金の配当の基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
公告方法	電子公告 URL: <a href="http://www.jcpg.co.jp/">http://www.jcpg.co.jp/</a> ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同事務連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-232-711(フリーダイヤル)

## ホームページのご案内

---

当社ホームページでは、最新のニュースや技術情報など、  
当社をご理解いただくためのさまざまな情報を提供しております。

URL:<http://www.jcpg.co.jp/>

日本創発グループ

検索



**株式会社日本創発グループ**

---

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 6-41-8

TEL.03-3807-8411